

# 木材輸送・保管用梱包シート「ランバーラップ」シリーズから お買い得な薄型梱包シート「Thin ランバーラップ」 新入荷のお知らせ

製材、CLT、集成材、LVL、合板を日焼けと汚れから守る梱包シート

日本製木材製品の価値向上に努める、木材製品及び製材品の梱包資材販売会社であるランバーラップジャパン合同会社（本社：東京都世田谷区、代表：瓦谷 知則）から、効果を維持しつつ安さを追求した新ランバーラップの Thin ランバーラップが発売され、この度、2025年3月7日（金）に入荷したことをお知らせします。

Thin ランバーラップは、海外の大手製材工場も採用している木材用梱包シートであり、日焼けや雨濡れ、傷防止性能を維持しつつ、従来のランバーラップと比べ約 20%樹脂量を減らした仕様となっています。その結果、製品価格のコストダウンが実現し、より皆様にとってお買い求め易い製品として新発売されました。本シートは従来のランバーラップ同様に木材輸送時の一般的なバンドルサイズに適應する幅広シート設計にしており、裏面が黒色なので日焼けによる木材製品の経年劣化を低減することができます。そして、この幅広シートを観音開き織り加工を施したうえでロール形状にすることで、梱包作業効率の向上も図ることができました。Thin ランバーラップも長さが 100m/本となっており、梱包する木材製品の長さによって丁度良いサイズに切断して使用することができます。この 100m 巻きロール 1 本で 40 フィートコンテナ 1 本に積載する木材製品の梱包が可能（当社試算による）となっており、とても経済的な梱包材が誕生しました。Thin ランバーラップも、2 種類のサイズを用意しました。コンテナ内に木材製品を 3 段積する場合のバンドルサイズに最適な、2,550 mm幅×100m 巻きの『Thin ランバーラップ 255』と、コンテナ内に 2 段積した場合のバンドルサイズに最適な 3,140 mm幅×100m 巻きの『Thin ランバーラップ 314』です。

通常発注単位は各種 20 本単位となっておりますが、Thin ランバーラップ 255 及びランバーラップ 250 のみ 1 本単位での販売を実施します。1 本販売用として在庫がある分は即日対応可能となっておりますが、20 本単位での販売は受注生産であり、納期は約 1 ヶ月です。詳しくは以下のホームページをご確認ください。

【URL】<https://lwjp.link>



## Thin ランバーラップとランバーラップ（従来品）の仕様について

### ■ Thin ランバーラップ

- 厚さ : 74 ミクロン (0.074 mm)  
仕様 : クロスシート (強度を高めるため編み込まれたシート)  
素材 : ポリプロピレン  
サイズ : ①2550 mm幅×100m巻き (ロール状 約 1300 mm幅×100m巻き)  
          ②3140 mm幅×100m巻き (ロール状 約 1600 mm幅×100m巻き)  
加工 : 観音開き加工 (梱包作業性の向上)  
発注単位 : 20 本 (受注生産) \* 2550 幅のみ 1 本販売も実施  
色 : 裏面 黒色、表面 白色

<報道関係の方からのお問い合わせ先>

ランバーラップジャパン合同会社 代表兼広報担当 瓦谷知則 MAIL : kawaratani@lwjp.link

## ■ランバーラップ（従来品）

厚さ : 90 ミクロン (0.090 mm)  
 仕様 : クロスシート (強度を高めるため編み込まれたシート)  
 素材 : ポリプロピレン  
 サイズ : ①2500 mm幅×100m巻き (ロール状 約 1300 mm幅×100m巻き)  
 \* 現在庫が無くなり次第、価格据え置きで 2550 mm幅に切り替える予定  
 ②3140 mm幅×100m巻き (ロール状 約 1600 mm幅×100m巻き)  
 加工 : 観音開き加工 (梱包作業性の向上)  
 発注単位 : 20 本 (受注生産) \* 2500 幅のみ 1 本販売も実施  
 色 : 裏面 黒色、表面 白色

## ランバーラップシリーズの価格表について

ロールシート型ランバーラップ (100m巻き)						
サイズ	厚み mm	発注単位	価格			
コンテナ 3 段積に最適 1.3/2.55 m 幅	New Thinタイプ 0.074	20 本	29,800 円/本 (税込32,780円)			
		1 本	39,800 円/本 (税込43,780円)			
コンテナ 3 段積に最適 1.3/2.50 m 幅	0.09	20 本	38,000 円/本 (税込41,800円)			
		1 本	48,000 円/本 (税込52,800円)			
コンテナ 2 段積に最適 1.6/3.14 m 幅	New Thinタイプ 0.074	20 本	38,000 円/本 (税込41,800円)			
	0.09	20 本	45,000 円/本 (税込49,500円)			
オプション	ロゴ印刷	20 本	上記税抜き価格に +3,000 円/本			

  

BOX型ランバーラップ (参考税抜価格) 発注単位400~450枚						
厚み mm	バンドル高 mm	材長 / 価格 (推奨シート長さ: 材長 + 100mm)				
		1830mm	2000mm	2440mm	3000mm	4000mm
New Thinタイプ 0.074	650~850	1,570 円/枚	1,615 円/枚	1,700 円/枚	1,785 円/枚	1,955 円/枚
	851~1150	1,615 円/枚	1,700 円/枚	1,870 円/枚	2,040 円/枚	2,380 円/枚
0.09	650~850	1,850 円/枚	1,900 円/枚	2,000 円/枚	2,100 円/枚	2,300 円/枚
	851~1150	1,900 円/枚	2,000 円/枚	2,200 円/枚	2,400 円/枚	2,800 円/枚
オプション	ロゴ印刷	上記税抜き価格に +200 円/枚				

## 製品取扱に向けた考えと重点ポイントについて

当社代表の瓦谷は、これまでも木材流通に 20 年以上関わってきました。我が国の林業並びに製材業、木造建築産業、その他の林産業は、人口減少や経済の停滞による国内木造建築着工戸数の下落や木材需要の低迷に直面しています。木材関連企業にとっては、国内の需要拡大に加え、海外事業の展開や販路開拓は喫緊の課題であります。

このような状況を打開するため、日本政府は、輸出促進政策として木材製品の輸出拡大に向けた取組みを進めており、林産物輸出額は 2023 年度の 621 億円から 2025 年までに 718 億円、2030 年までに 1,660 億円に拡大する方針としています。輸出拡大のためには、丸太中心の輸出から、製材や合板等の付加価値の高い木材製品の輸出促進が重要と考えられてい

<報道関係の方からのお問い合わせ先>

ランバーラップジャパン合同会社 代表兼広報担当 瓦谷知則 MAIL : kawaratani@lwjp.link

ます。

上記の政府方針を踏まえ、輸出先国・地域において我が国から輸出される木材製品について調査し、課題解決にむけた活動してきました。そのなかで、我が国の木材製品の梱包が、他国の製材工場や流通業より劣っている点が見られることが分かり、日本産及び日本製木材製品輸出の価値向上の一助となる梱包資材の開発が、輸出促進にむけた取組みとして重要であると考えました。

こうした考えを基に、令和6年5月21日に「ランバーラップジャパン合同会社」を設立し、木材製品輸出に取組む林産業界関係者向けに木材流通用梱包資材の販売や企画開発についての取組みを開始しました。弊社は、梱包資材を通して海外市場における日本産及び日本製木材製品輸出の価値向上、海外における日本の木材製品及び木造建築の普及を目指し、木材製品輸出の拡大に寄与することを活動の目的としております。

国内のシート業界では、国産シートの需要低迷により、殆どが海外からの輸入品となっています。その為、幅広の大型シートを製造する機械が少なく、こちらが望むものが一つの工場では作れない問題に直面しました。数か所の工場を行き来しながら製品化させることも可能ではありましたが、そこに係る配送費がそのまま製品コストに反映してしまうため、国産化は断念せざるを得ませんでした。もともと、私の中で理想形としていた海外の大手製材工場の梱包シートがあり、この理想としているシートそのものを輸入してみてもどうかと考えました。そこで、今まで事業で培った人脈を頼りに、私が理想としている木材輸送用の梱包シートに辿り着くことができ、日本国内において同製品と取扱うことが可能となりました。

世界には様々な、木材用梱包シートが存在していますが、後発である利点を生かし、弊社は①SDGs思考、②流通業目線の2点を重点項目として考えました。

#### ①SDGs思考

御承知のとおり持続可能な開発目標ですが、目標12である「つくる責任つかう責任」として混合素材のシートではなく、リサイクル可能なポリプロピレン単体でのシートを使用し、製品にはポリプロピレンのマークを印字し、輸送した現地国における資源活用を促す取組を行います。

#### ②流通業目線

港湾の海運業やコンテナへの出し入れする方々へのヒアリングを実施し、製品梱包でのストレスや改善点について調査しました。その結果、求められるシート素材や梱包技法、バンドの方法やリン木の位置等が見えてきました。今後はランバーラップの販売と共に、ランバーラップを使用した梱包技法についても発信していく方針です。目的地まで梱包状態を保ったまま輸送されると木材製品及びその製品を製造した企業そのものの価値向上に直結すると考えており、それらを実現する活動を続けます。

## ランバーラップジャパン合同会社について

### 【会社概要】

社名：ランバーラップジャパン合同会社

本社所在地：東京都世田谷区奥沢 5-1-11-202

代表社員：瓦谷 知則

設立：2024年5月

事業内容：

- (1)各種商品の企画、製造、販売及び輸出入
- (2)マーケティング・リサーチ並びに経営情報の調査、収集及び提供
- (3)展示、出展、セミナー及び広報活動
- (4)前各号に附帯関連する一切の事業

HP：<https://lwjp.link>

<報道関係の方からのお問い合わせ先>

ランバーラップジャパン合同会社 代表兼広報担当 瓦谷知則 MAIL：[kawaratani@lwjp.link](mailto:kawaratani@lwjp.link)